

令和元年度事業分 務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	図書館費
大	事業	001	図書館管理運営事業	中	事業	01	図書館管理運営事業		
小	事業								他 事業

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略 記載事項	
---------------	--

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-3	社会教育・生涯教育の充実		図書館
旧総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	図書館法			
根拠例規	有	坂井市立図書館条例、同条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、坂井市子どもの読書活動推進計画			

2.事業の目的・概要

【事業の目的】	
地域の情報拠点施設として4つの公共図書館を運営し、読書普及や情報サービスを提供することにより、地域や住民に役立つ図書館事業を推進する。	
【事業の概要】	
○報酬（図書館協議会委員）	90 千円
○賃金（臨時職員19名）	45,597 千円
○報償費（講師謝礼、協力者謝礼）	508 千円
○旅費	52 千円
○需用費	21,354 千円
○役務費	1,132 千円
○委託料	11,795 千円
○使用料及び賃借料	16,470 千円
○工事請負費	81 千円
○備品購入費	26,616 千円
○負担金（県図書館協会費、日本図書館協会費）	39 千円
○公課費	12 千円

4.事業のコスト

(単位：千円)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比	
コスト	事業費	78,419	74,219	63,012	4,200
	人件費	188,294	134,822	132,415	53,473
	総事業費	266,713	209,041	195,427	57,673
人員	正職員	23.00 人	15.15 人	14.40 人	7.85 人
	臨時職員	19.00 人	18.75 人	18.75 人	0.25 人
	人員計	42.00 人	33.90 人	33.15 人	8.10 人
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	594	546	389	48
	一般財源	266,119	208,495	195,038	57,625

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	市民一人あたりの貸出冊数	冊	目標	9	9	9	9	9
			実績		9.5	8.9	8.6	9
			達成率(%)	0.0	105.6	98.9	95.6	100.0
指標の説明								
指標	図書資料費	千円	目標	26,000	24,000	24,000	24,000	24,000
			実績		26,000	24,000	24,000	23,600
			達成率(%)	0.0	108.3	100.0	100.0	98.3
指標の説明								
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価	令和元年度は、貸出冊数や来館者が増加しました。市内4館で協力し、効率的な図書資料の収集や運営に努めました。							

6.事業に対する評価

現状と課題	課題はない			<p>市民すべてが身近に利用できる地域の情報拠点としての図書館の運営は費用がかかりますが、広域的な市民サービスを考慮すると、4館の必要性は非常に高いと思われます。引き続き4館存続の方針のもと、今後も市民の多様なニーズに応えつつ、経費の抑制に努め、合理的な予算の執行に努めます。</p>
成果と改善点	<p>図書館本来の魅力を高めるため、図書資料の充実を図った。4館ともに行事やおはなし会の内容の充実や、来館者への接遇向上を図りました。図書館職員としての資質向上のため、研修にもできるだけ参加しました。老朽化が進む施設については、恒常的に修繕と整備を図り、利用者が快適に施設を利用できるようにしました。</p>			

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

事業の方向性	継続	
方向性の理由		

令和元年度事業分 務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	12	図書館費
大事業	051	記念文庫等管理運営事業			中事業	01	記念文庫等管理運営事業		
小事業							他 事業		

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略 記載事項	
---------------	--

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	7-3	社会教育・生涯教育の充実		図書館
旧総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	有	図書館法			
根拠規程	有	坂井市立図書館条例、同条例施行規則			
関連計画・マニュアル	有	坂井市教育振興基本計画、坂井市子どもの読書活動推進計画			

2.事業の目的・概要

【事業の目的】	
中野重治記念文庫及び小葉田淳記念文庫の蔵書、遺品の維持管理・収集を行うとともに、記念講演会や行事を開催して、郷土の誇れる文学や歴史を次代に継承する。	
【事業の概要】	
○報償費（講師謝礼）	246 千円
○需用費	602 千円
消耗品費	159 千円
光熱水費他	443 千円
○役務費（トイレ汲み取り料）	44 千円
○委託料（生家跡樹木剪定業務等委託料）	575 千円
樹木剪定業務等委託料	495 千円
清掃委託料	80 千円
○使用料及び賃借料	209 千円
仮設トイレ借上げ料	21 千円
防犯カメラリース料他	158 千円
著作権使用料	30 千円

4.事業のコスト

(単位：千円)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比	
コスト	事業費	1,676	2,658	1,439	△ 982
	人件費	13,416	6,130	4,551	7,287
	総事業費	15,092	8,788	5,990	6,305
人員	正職員	2.00 人	0.85 人	0.60 人	1.15 人
	臨時職員	0.00 人	0.25 人	0.25 人	△ 0.25 人
	人員計	2.00 人	1.10 人	0.85 人	0.90 人
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	226	40	0	186
	一般財源	14,866	8,748	5,990	6,119

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	中野重治記念文庫見学者数	人	目標	650	650	650	600	550
			実績		289	508	637	558
			達成率(%)	0.0	44.5	78.2	106.2	101.5
指標の説明								
指標	小葉田淳記念文庫見学者数	人	目標	400	400	400	300	300
			実績		78	263	407	295
			達成率(%)	0.0	19.5	65.8	135.7	98.3
指標の説明								
指標	講演会参加人数	人	目標	300	300	300	300	300
			実績		282	269	279	289
			達成率(%)	0.0	94.0	89.7	93.0	96.3
指標の説明								
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価	講演会の参加者はほぼ目標値に達しています。令和元年度の文庫室の見学者数は、児童の図書館見学の時間が短縮され、文庫室が見学コースから省かれたため減少しました。							

6.事業に対する評価

<p>現状と課題</p>	<p>課題はない</p>		
<p>例年、記念文庫に関する行事、講演会を開催し、郷土の偉人たちの周知、顕彰に努めています。記念文庫の資料を少しでも劣化しないよう保存作業を進めています。</p>			
<p>成果と改善点</p>	<p>記念文庫の貴重資料に適宜、保存袋やブックカバーをつけています。今後も同様に保存作業を進めます。令和元年度は、中野重治没後40年ということもあり、中野重治の作品集を発売しました。</p>		

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

<p>事業の方向性</p>	<p>継続</p>	
<p>方向性の理由</p>		

令和元年度事業分 務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	13	諸支出金	項	02	基金費	目	19	図書振興整備基金費
大	事業	001	図書振興整備基金	中	事業	01	図書振興整備基金		
小	事業			他	事業				

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略 記載事項	
---------------	--

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり	所管部局	教育委員会事務局
	基本計画	3-2	林業の振興		図書館
旧総合戦略	政策パッケージ				
	施策				
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	内部管理事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		図書振興整備基金条例		
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

【事業の目的】  
坂井市立図書館の施設の整備及び機能の充実を図るため、坂井市図書振興整備基金を設置する。

【事業の概要】

坂井市図書振興整備基金に係る運用益等の積立を行う。

○積立金 10,000 千円  
図書振興整備基金積立金（預金利息）

平成30年度末 現在高①	令和元年度中増減額		令和元年度末 現在高①-②+③
	取崩額②	積立額③	
0千円	0千円	10,000千円	10,000千円

4.事業のコスト

(単位：千円)

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比
コスト				
事業費	10,000			10,000
人件費	671			671
総事業費	10,671	0	0	10,671
人員				
正職員	0.10 人			0.10 人
臨時職員	0.00 人			0.00 人
人員計	0.10 人	0.00 人	0.00 人	0.10 人
財源内訳				
国県支出金	0			0
その他特定財源	10,000			10,000
一般財源	671	0	0	671

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	基金積立額		目標		10,000			
			実績		10,000			
			達成率(%)	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明		基金積立額						
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								

指標に基づく評価 令和元年度から新規積立て開始

6.事業に対する評価

現状と課題	課題はない		
成果と改善点	目的に応じた基金の活用に努めていきます。		

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

事業の方向性	
方向性の理由	基金を積み立てる事業のため、評価しないこととします。